

山弓連 平成20年9月

関東ブロック予選 県体育祭特集

成年男子 第1位 少年女子 第2位

《関東ブロック大会成功裡に終了》

話題と注目を集めた北京オリンピック開催中、8月23日・24日の両日第63回国民体育大会「チャレンジ大分国体」の関東ブロックの予選会が山梨県弓道連盟主管の下で開催された。

新たな方式の採用で、成年男子は関東8都県から本大会への参加枠が5チームに縮小されたこともあり、少年男女、成年男女の4種別全ての予選が必要になった。試合の結果次第では何れの種別でも大分での国体競技に参加できない地連も現れる可能性が生まれた。このため参加各チームの選手・監督達の意気込みには、従来にも増して勝ち抜こうとする強い意欲が見られた。

幸い我が山弓連チームは次の表のとおり少年女子チームが下馬評に違わず堂々の2位を獲得。

衆目を集めた成年男子は見事1位の成績で参加権を獲得して主管地連の面目を大いに立てた。これも昨年度までの辛い経験の反省から厳しい強化練習に取り組んできた成果であり、陰で支えていただいた多くの方々の御尽力の結果でもあった。運営に携わった役員、応援に駆けつけてきて下さった方々と共にこの快挙に喜びを分かち合った。

代表権を得た選手達には山梨県の代表としてだけではなく、関東地域の代表として本大会での存分な活躍を、そして惜しくも代表権を逃した少年男子、成年女子には捲土重来を期待したい。

ブロック大会競技結果の概要

種別	立順	都県名	近的競技			遠的競技			総合		本大会出場 ブロック代表
			的中	順位	得点 (A)	的中	順位	得点 (B)	得点 (A+B)	順位	
少年男子	1	群馬	16	6	3	106	6	3	6	7	
	2	東京	19	3	6	122	4	5	11	3	◎
	3	埼玉	13	8	1	77	8	1	2	8	
	4	神奈川	20	2	7	105	7	2	9	4	
	5	山梨	19	4	5	108	5	4	9	5	
	6	千葉	18	5	4	138	2	7	11	2	◎
	7	栃木	14	7	2	132	3	6	3	6	
	8	茨城	21	1	8	150	1	8	16	1	◎

種別	立順	都県名	近的競技			遠的競技			総合		本大会出場 ブロック代表
			的中	順位	得点 (A)	的中	順位	得点 (B)	得点 (A+B)	順位	
少年女子	1	神奈川	18	5	4	87	6	3	7	6	
	2	群馬	16	6	3	82	7	2	5	7	
	3	東京	18	4	5	112	4	5	10	4	
	4	茨城	20	2	7	94	5	4	11	3	◎
	5	栃木	12	7	2	75	8	1	3	8	
	6	山梨	19	3	6	116	3	6	12	2	◎
	7	千葉	10	8	1	122	2	7	8	5	
	8	埼玉	21	1	8	136	1	8	16	1	◎

種別	立順	都県名	近的競技			遠的競技			総合		本大会出場 ブロック代表
			的中	順位	得点 (A)	的中	順位	得点 (B)	得点 (A+B)	順位	
成年男子	1	栃木	17	5	4	151	2	7	11	2	◎
	2	埼玉	18	3	6	118	6	3	9	5	◎
	3	東京	17	6	3	141	4	5	8	6	
	4	山梨	20	1	8	143	3	6	14	1	◎
	5	群馬	13	8	1	163	1	8	9	4	◎
	6	千葉	17	4	5	104	8	1	6	7	
	7	茨城	17	7	2	112	7	2	4	8	
	8	神奈川	20	2	7	136	5	4	11	2	◎

種別	立順	都県名	近的競技			遠的競技			総合		本大会出場 ブロック代表
			的中	順位	得点 (A)	的中	順位	得点 (B)	得点 (A+B)	順位	
成年女子	1	千葉	12	6	3	35	8	1	4	7	
	2	山梨	11	7	2	64	6	3	5	6	
	3	栃木	14	5	4	108	1	8	12	3	◎
	4	東京	16	2	7	99	4	5	12	4	◎
	5	茨城	15	4	5	76	5	4	9	5	
	6	神奈川	15	3	6	108	2	7	13	2	◎
	7	群馬	8	8	1	58	7	2	3	8	
	8	埼玉	17	1	8	100	3	6	14	1	◎

注) 得点合計が同点の場合は、近的競技・遠的競技いずれか上位得点を有する方を上位とする。

なお、得点合計が同点でも代表権決定に関わりが無い場合は、総合順位は同位とする。

第61回山梨県体育祭り弓道競技

参加 34チーム 選手128名 大会役員・競技役員 32名 平成20年9月14日(日)

◇市の部 男子(5人) 13チーム 女子(3人) 13チーム◇町の部 男子(3人) 6チーム
女子(3人) 2チーム 開始 AM 9:20 終了PM3:55 11:30~12:30 昼食

天野会長の関東ブロックが成功裡に終わったことの報告とお礼に始まり、体育祭は各地域の代表として日頃の
修練の成果をいかに発揮して頑張ってください、と開会の挨拶をいただき、大会は始まった。

とくに市の部の決勝戦の息詰まる競射は5射目によりやく決着がつき3対2で富士吉田市が優勝した。

◆ 成績 (同中者は競射により順位確定)

□市の部 男子団体(40射) 同中者は競射により順位確定

1位 富士吉田市 (24中) 2位 上野原市 (24中) 3位 中央市 (23中)
4位 南アルプス市 (20中) 5位 大月市 (19中) 6位 甲府市 (19中)
7位 韮崎市 (19中) 8位 笛吹市 (15中)

□市の部 女子団体(24射) 同中者は競射により順位確定

1位 南アルプス市 (13中) 2位 上野原市 (11中) 3位 都留市 (10中)
4位 富士吉田市 (10中) 5位 韮崎市 (10中) 6位 甲府市 (9中) (裏面につづく)

7位 北杜市(8中) 8位 笛吹市(6中)

□町の部 男子団体(24射) 同中者は競射により順位確定

1位 南部町(11中) 2位 市川三郷町(9中) 3位 身延町(9中)

□町の部 女子団体(24射) 1位 増穂町(7中) 2位 身延町(6中)

□市の部 男子個人(8射) 同中者は競射により順位確定 1位 斉藤光幸(8中) 甲府市 2位 西田邦生(7中) 中央市 3位 上條剛央(7中) 上野原市

□市の部 女子個人(8射) 3位は同中者6名の競射により順位確定 1位 野矢晴香甲府市(7中) 2位 星 歩(6中) 南アルプス市 3位 小山田みち子(5中) 富士吉田市

□町の部 男子個人(8射) 競射により順位確定 1位 添田利幸(5中) 南部町 2位 渡辺 司(5中) 市川三郷町 3位 佐野辰巳(5中) 南部町

□町の部 女子個人(8射) 競射により順位確定 1位 澤村弓子(5中) 身延町 2位 志村茂美(3中) 増穂町 3位 内藤浩子(2中) 増穂町 (報告 競技部 青島)

第46回関東教職員弓道大会結果報告

「男子団体27年ぶり優勝!!」

7月6日(日)、小瀬武道館弓道場において第46回関東教職員弓道大会が、関東1都7県より選手130余名の参加により開催されました。来年度は高校生の関東大会が本県で開催されますが、そのリハーサル大会でもあります。本県からは、関東教職員弓道連盟顧問でもある県連会長天野裕先生他選手・役員43名が参加して競技運営を行うとともに試合に参加しました。また、補助員として、甲府商業高校及び甲府城西高校の弓道部員にお手伝いをしてもらいました。試合は、3人立各自8射計24射的中制で行われ、男子団体戦(参加35チーム)において本県Aチーム(水谷哲也(韮崎工業高)、羽田徳高(富士北陵高)、風間久幸(石和))が16中と頑張り、本県勢としては第19回大会以来27年ぶり3回目の優勝を果たし、主管大会に花を添えました。また、Bチーム(志村奨(山梨高)、雨宮真哉(富士河口湖高)、大塚正敏(韮崎高))も14中を出し3位決定競射で惜敗したものの4位と健闘しました。個人戦においても、羽田選手が8射7中で3位に入賞しました。結果は次のとおりです。男子団体 優勝 山梨県Aチーム(16中)、準優勝千葉県Aチーム(15中)、第3位茨城県Bチーム(14中)、女子団体優勝千葉県Aチーム(17中) 男子個人 優勝 細田悦朗(神奈川県・7中)、準優勝 早川輝行(千葉県・7中)、第3位 羽田徳高(富士北陵高・7中) でした。 報告 教職員弓道連盟 会長 菊池敏彦

大月市制54周年協賛祝賀弓道大会

平成20年8月3日(日) 晴れ 参加チーム数18チーム 参加人数56名

大月市制54周年の協賛祝賀弓道大会として行われました。今年最高の猛暑日36.5℃。山弓連の行事と重なったため、参加者は昨年より少なかったですが、競技自体は熱戦が繰広げられました。猛暑の中でも、緊張感があり、良い試合と親睦がはかられました。団体戦・2位、3位決定戦は4度行われ、熱戦でした。成績は次の通り。

団体戦・2位、3位決定戦は4度行われ、熱戦でした。成績は次の通り。団体優勝 大月Aチーム(小泉昌末・幡野征司・矢頭恵造)的中数15 団体2位 浜町チーム(青木亨一・高井正行・赤塚喜次郎)的中数14 団体3位 笛吹チーム(市川 明・金子 力・斉藤美隆)的中数個人戦8射 個人優勝 斉藤重歳 6射 増穂町 2位 上條剛央 6射 上野原市 3位 小泉昌末 6射 大月市 4位 高井正行 6射 浜町 5位 上田靖人 5射 中央市 6位 天野文蔵 5射 大月市 7位 丹野武夫 5射 富士市 8位 山本 満 5射 南部町 9位 中村寿明 5射 上野原町 10位 斉藤美隆 5射 笛吹市 (報告 大月支部 鈴木)

◇遠的大会兼全日本遠的大会代表選考会結果報告◇

平成20年7月13日(日) 小瀬武道館弓道場 競技開始 AM9:25 終了 PM12:30 四矢二回 計八射
 高校生の部 参加申し込み 16名

順位	氏名	学校名・学年	的中数	競射記録
優勝	相原 芙由美	巨摩高校 3年	5	
2位	板山 繁	韮崎高校 3年	4	

※高校生の部は表彰対象ではないので3位の確定なし

有段者の部 参加申し込み 46名

順位	氏名	段位	所属支部	的中数	競射記録
優勝	細野 晃史	五段	甲府	7	
2位	山下 弘行	四段	山梨	6	6中者2名競射
3位	坂牧 雅夫	三段	笛吹	6	6中者2名競射

称号者の部 参加申し込み 17名

順位	氏名	称号段位	所属支部	的中数	競射記録
優勝	佐野 弥生	錬士五段	甲府	5	
2位	宮下 貞雄	錬士五段	上野原	4	
3位	西堀 泰弘	教士六段	甲府	3	同中2名競射

与一弓道大会

(報告 競技部 青島)

平成20年9月6日土曜日に中央市(旧豊富村)与一弓道場において行われました。

当地区ゆかりの源平時代の弓の名手浅利与一義成公をしのび、今回で6回をかぞえる大会となり
 県内外より101名もの弓道愛好者の参加を頂きました。

9月とはいえ、晴天に恵まれたこの日の最高気温33.1℃ 汗ばむ陽気の中 大会も8射中・7中者4名による
 優勝競射、2・3位も3名による競射による順位確定と、熱い戦いが繰り広げられました。

結果は以下のようになりました。

(報告 中央支部 青島)

優勝 上田靖人 (中央市) 準優勝 浅川裕之 (南アルプス市) 三位 宮崎 翔 (甲府市)

◇ 国体選手壮行射会・支部対抗大会結果報告 ◇

小瀬武道館弓道場平成20年9月21日(日) 参加7チーム35名 競技開始時間9:45 終了時間 12:45

◇団体の部(1チーム5人立ち)計40射 △団体の部優勝は23中2チームで射詰めにより2回目で決定

△団体の部3位は20中2チームで射詰めにより1回目で決定優勝 南アルプス支部(23中) 河西映里・長沢
 和久・中込 実・星 歩・深澤 勇 準優勝大月支部(23中) 岩崎 博・小泉昌未・神田英彦・矢頭恵造・

鈴木茂雄 3位 笛吹支部B(20中) 渡邊幸太・風間久幸・標 哲也・岩柳一誠・標 興次

◇個人の部 計8射 7中者4名による射詰め競射 競射結果(7回目からは八寸的使用)

優勝 細野晃史(甲府支部) ○○○○○○ !○○××○

準優勝 中込 実(南アルプス支部) ○○○○○○ !○○×××

3位 渡邊幸太(笛吹支部B) ○○○× (報告 競技部 青島)

岩崎 博(大月支部) ×

(編集後記、多数の会報記事をいただきお礼を申し上げます。新藤)